

# みんなの健康ラジオ

『高血圧の診断』

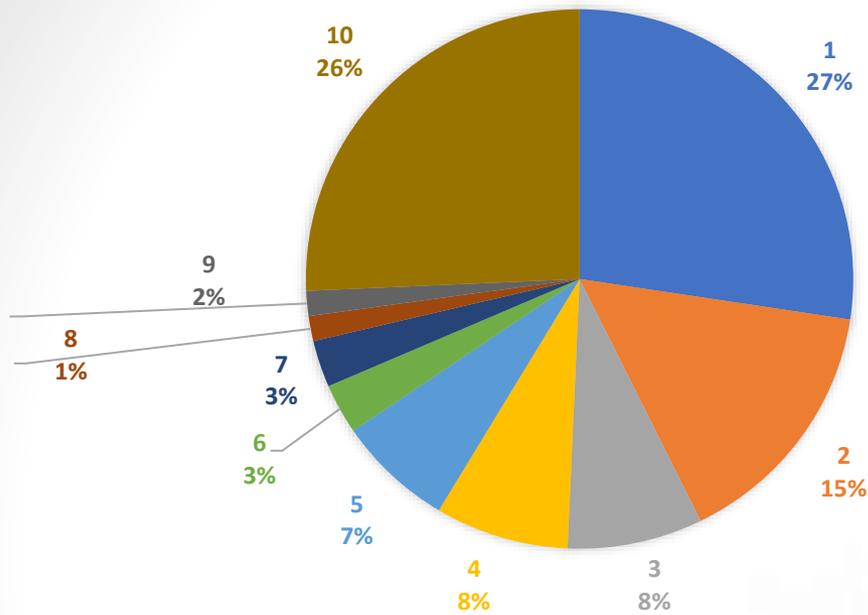
(2020年2月6日放送)

横浜内科学会

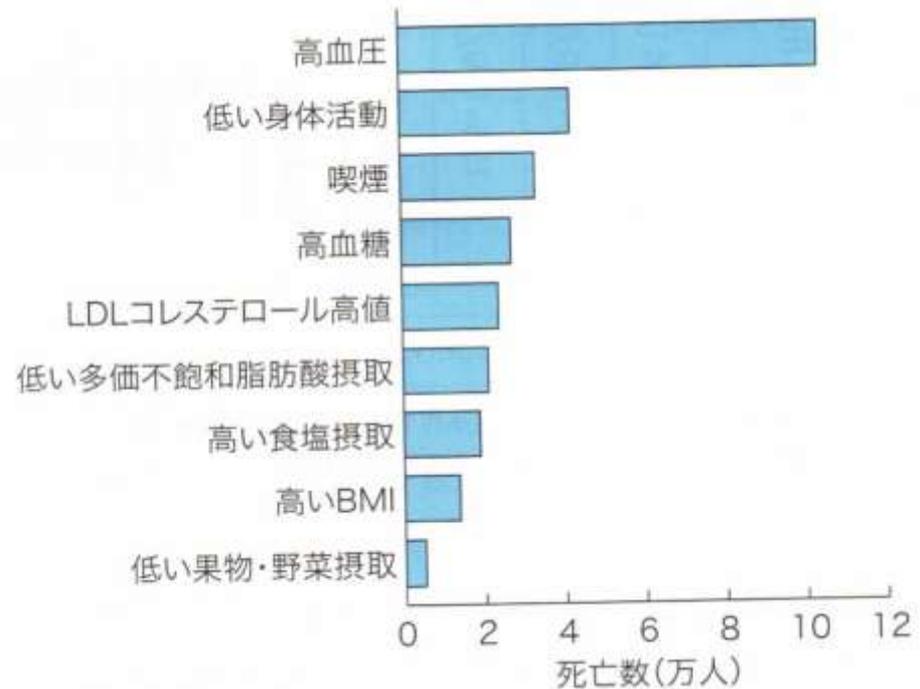
南澤医院

南澤康介

# 日本人死因（平成30年）厚生労働省統計より



わが国の脳心血管病による死亡数の各種危険因子の寄与（男女計）



# 高血圧治療ガイドライン2014

GUIDELINES FOR THE MANAGEMENT OF HYPERTENSION 2014

[JSH2014]

● 日本高血圧学会高血圧治療ガイドライン作成委員会  
● 日本高血圧学会



JAPANESE SOCIETY OF HYPERTENSION

# 高血圧治療ガイドライン 2019

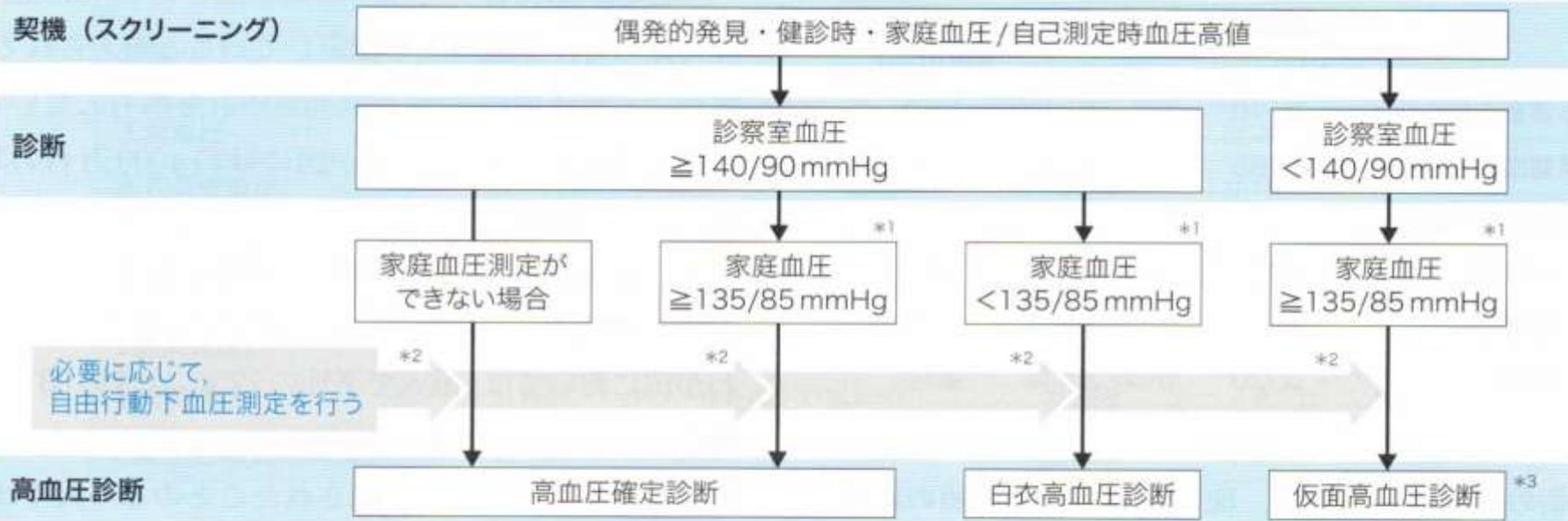
GUIDELINES FOR THE MANAGEMENT  
OF HYPERTENSION 2019 JSH2019



編集 日本高血圧学会高血圧治療ガイドライン作成委員会

発行 日本高血圧学会

図2-1 血圧測定と高血圧診断手順



\*1 診察室血圧と家庭血圧の診断が異なる場合は家庭血圧の診断を優先する。自己測定血圧とは、公衆の施設にある自動血圧計や職域、薬局などにある自動血圧計で、自己測定された血圧を指す。

\*2 自由行動下血圧の高血圧基準は、24時間平均130/80mmHg以上、昼間平均135/85mmHg以上、夜間平均120/70mmHg以上である。自由行動下血圧測定が実施可能であった場合、自由行動下血圧値のいずれかが基準値以上を示した場合、高血圧あるいは仮面高血圧と判定される。またすべてが基準値未満を示した場合は正常あるいは白衣高血圧と判定される。

\*3 この診断手順は未治療高血圧対象にあてはまる手順であるが、仮面高血圧は治療中高血圧にも存在することに注意する必要がある。

# 成人における血圧値の分類

(単位：mmHg)

	診察室血圧		家庭血圧	
	収縮期血圧	拡張期血圧	収縮期血圧	拡張期血圧
正常血圧	<120かつ	<80	<115かつ	<75
正常高値血圧	120-129かつ	<80	115-124かつ	<75
高値血圧	130-139かつ/または	80-89	125-134かつ/または	75-84
I 度高血圧	140-159かつ/または	90-99	135-144かつ/または	85-89
II 度高血圧	160-179かつ/または	100-109	145-159かつ/または	90-99
III 度高血圧	≥180かつ/または	≥110	≥160かつ/または	≥100
(孤立性) 収縮期高血圧	≥140かつ	<90	≥135かつ	<85

# 高血圧の分類

早朝高血圧  
昼間高血圧  
夜間高血圧

